

茨城県の令和3年度新型コロナウイルス感染症宿泊及び 自宅療養に係る遠隔多言語医療通訳業務受託のお知らせ



医療通訳サービス「my mediPhone」、クラウド健康管理システム「your mediPhone」等を提供するメディフォン株式会社(東京都港区、代表取締役:澤田真弓、以下「メディフォン」)は、令和3年4月1日より茨城県から、令和3年度新型コロナウイルス感染症宿泊及び自宅療養に係る遠隔多言語医療通訳業務(以下、「本業務」)を受託しております。

本業務は、県内各保健所及び療養施設において、日本語が話せない感染者への適切な指示や指導、情報の提供に苦慮していること、また、療養施設や自宅にて療養している外国人患者への健康管理の場面においても、コミュニケーション不足により当該者の容体把握や急変時での迅速な対応が困難であり、適切な健康管理業務の実施に懸念があることから、保健所及び宿泊療養施設のスタッフと外国人療養者のコミュニケーションを支援することを目的として実施しています。

本業務において、当社の提供する医療通訳サービス「my mediPhone」を利用いただくことで、新型コロナウイルス感染症に対応する医療インフラへの貢献を果たします。

【本業務の概要】

| | |
|---------|---|
| 対象施設 | 県内の宿泊療養施設、各保健所及び県庁 |
| 提供機能 | 電話医療通訳 |
| 対応言語/時間 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 17言語 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 9言語(英語・中国語・韓国語・ベトナム語・ポルトガル語・スペイン語・フランス語・ネパール語・ミャンマー語)は毎日/24時間 ➢ 8言語(ロシア語・タイ語・ヒンディー語・モンゴル語・インドネシア語・ペルシャ語・タガログ語・広東語)は毎日/8:30-24:00 |

【医療通訳サービス「my mediPhone(マイメディフォン)」概要】

医療者と外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、医療機関を中心に約87,000機関に導入頂いております。国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語含む最大30言語に対応することで応答率99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからもご利用頂けます。2020年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞。



【メディフォン 概要】 <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス”my mediPhone(マイメディフォン、<https://mediphone.jp/mymediphone/>)”、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。さらに、2021年には、2億円の資金調達を経て、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム”your mediPhone(ユアメディフォン、<https://your.mediphone.jp/>)”を立ち上げました。ミッションは“医療における言語障壁を解消する”。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】

メディフォン株式会社 MAIL: info @mediphone.jp / TEL:03-6426-5451